

「クルマを文化に」 日米自動車文化交流イベントを開催

- スーパー耐久最終戦 富士大会にて NASCAR がデモン -

一般社団法人 日本自動車会議所は、11 月 15 日～16 日に、富士スピードウェイにて、日米自動車文化交流を目的とした企画として北米モータースポーツ文化の象徴である NASCAR を招聘したイベントを開催いたします。

「ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE 第7戦 S耐 FINAL 大感謝祭」の期間中に、北米モータースポーツ車両によるデモンおよびイベントブース設置により、北米自動車文化に触れていただき、「クルマをニッポンの文化に！」活動を推進してまいります。

モータースポーツ文化の原体験を通じて、自動車産業やモータースポーツ業界へのあこがれを醸成、次の世代を担う業界人材を希望するきっかけにしていきたいとの思いから、自動車会議所では子供たちを本企画に招待しています。

本活動は趣旨に賛同頂いた一般財団法人トヨタ・モビリティ基金の支援を受け、豊かなモビリティ社会の実現のために実施いたします。



USA モータースポーツ文化紹介デモン

11 月 16 日(日曜日)、スーパー耐久決勝レーススタート前に、6 台の北米モータースポーツ車両によるデモンを開催します。お客様に NASCAR の迫力の走行やサウンドを味わっていただくと同時に、北米ならではのモータースポーツ文化を体感いただきます。

車両およびドライバー

北米モータースポーツ文化を象徴する NASCAR で活躍する車両、チーム、選手が来日しデモランを実施します。Jimmie Johnson 選手は 5 連覇を含む 7 回のカップシリーズ歴代最多優勝を果たしたレジェンドドライバーです。また古賀琢麻選手は今年 NASCAR 三大シリーズの一つ NASCAR Xfinity SERIES に出場するドライバーです。また、北米ストックカーレースには 2000 年からの出場歴を誇り、今年の ARCA MENARDS Series East 第 4 戦にて、キャリアハイの 3 位を果たしています。

NASCAR ルマン参戦特別仕様(Garage56)

	Hendrick Motorsports Garage 56 Chevrolet Camaro ZL1	Jimmie Johnson 選手
---	--	-------------------

NASCAR CUP SERIES

	LEGACY MOTOR CLUB NASCAR Toyota Camry	John Hunter Nemechek 選手
	23XI NASCAR Toyota Camry	小林可夢偉選手

NASCAR Regional ARCA MENARDS SERIES

	Fast Track Racing ARCA Toyota Camry	Takuma Koga(古賀琢麻)選手
	Fast Track Racing ARCA Ford Mustang	小高一斗選手
	Fast Track Racing ARCA Chevrolet SS	大湯都史樹選手

USA モータースポーツ文化紹介ブース

スーパー耐久の開催期間中(11月15日(土曜日)~16日(日曜日))、北米モータースポーツ車両の展示・体験ブースを設置し、コース上で繰り広げられる迫力のデモランに使用される車両やチームに触れ、モータースポーツ文化を感じていただけます。



車両整備ピット公開のイメージ(Aパドック)

イベント広場	NASCAR Regional ARCA MENARDS SERIES の車両展示および搭乗体験など
Aパドック	NASCAR ルマン参戦特別仕様(Garage56) および NASCAR CUP SERIES の車両整備ピットの公開

それぞれの企画の詳細な内容やスケジュールについては、富士スピードウェイ株式会社および一般社団法人スーパー耐久未来機構の情報もご参照ください。

多くの皆さまに北米自動車文化に触れていただけることを楽しみにしております。

日本自動車会議所について

本会議所は、終戦直後の 1946 年に、わが国の自動車産業と社会の復興を目的に設立されました。その後、自動車は現在に至るまで人流や物流に欠かせないものとして国民生活の向上に大きく貢献する中で、「文化の向上」について今後の注力領域と定め、活動をしています。自動車は、産業として関係する 550 万人の人々や自動車をお使いいただいているユーザーなど、非常に多くの日本国民が関わるため、「文化の向上」に取り組むことは、将来自動車産業に携わる人々を増やし育て、将来のよりよいモビリティ社会を実現することに繋がります。引き続き「クルマをニッポンの文化に！」を合言葉に、様々な活動を推進してまいります。